

■令和元年度 主な教育活動

学校法人中村学園

静岡福祉医療専門学校

1. 産学連携教育プログラム

- (1) 子ども心理学科 2年 保育実習 1 (保育所) 5月20日(月)～6月1日(土)
- (2) 子ども心理学科 3年 幼稚園教育実習 6月3日(月)～6月21日(金)
- (3) 総合福祉学科・介護福祉学科 2年 第3期実習 6月24日(月)～7月27日(土)
- (4) 総合福祉学科 3年 第5期社会福祉援助技術現場実習 7月29日(月)～8月24日(土)
- (5) 総合福祉学科 1年・介護福祉学科 1年 第1期実習 9月2日(火)～14日(土)
- (6) 子ども心理学科 3年 豊岡短期大学スクーリング 9月13日(金)～15日(日)
- (7) 子ども心理学科 2年 保育実習 1 (施設) 9月24日(火)～10月11日(金)
- (8) 子ども心理学科 2年 保育実習 1 (施設) 9月24日(火)～10月11日(金)
- (9) 視能訓練士学科臨地実習 10月1日(火)～1月18日(土)
- (10) 総合福祉学科・介護福祉学科 2年 第4期実習 10月21日(月)～11月16日(土)
- (11) 子ども心理学科 2年 保育実習Ⅱ事前研修 11月11日(月)～13日(水)
- (12) 総合福祉学科 3年 第6期実習 12月2日(月)～27日(金)
- (13) 視能訓練士学科臨地実習 令和元年10月1日(火)～令和2年1月18日(土)
- (14) 総合福祉学科・介護福祉学科 1年 第2期実習 1月20日(月)～2月1日(土)
- (15) 子ども心理学科 2年 保育実習Ⅱ (保育所) 1月20日(月)～2月1日(土)

2. 卒業生を囲む会

進路指導の一環として、最も身近なプロフェッショナルである卒業生を招き、「職業観」の向上及び「就職意識」の高揚を図るために実施。また終了後には教員と卒業生との間で情報交換を行い、各分野のニーズ、卒業生が今抱える問題点、母校への提言などを得て、カリキュラム、授業、実習・演習、就職指導に今後反映していく。

- (1) 総合福祉学科、介護福祉学科、医療情報秘書科 5月30日(水)

卒業生 3名 来校

相談員 2名 (社会福祉協議会、特別養護老人ホーム)、介護福祉士 (障害者施設)

- (2) 子ども心理学科 7月4日(木)

卒業生 3名 来校

幼稚園教諭、保育士 2名 (保育園、児童福祉施設)

3. 特別授業、特別講座等

(1) 福祉人による新入学生対象基調講演

4月5日(金)、神田均顧問(静岡県ボランティア協会相談役、本学学校関係者評価委員)より、新入学生を対象に講演を頂いた。福祉医療、子どもの分野についての現況、福祉人としてあるべき姿等を指導頂いた。

(2) 新卒応援ハローワークガイダンス

4月15日(月) 卒業年次学生対象

静岡新卒応援ハローワーク 学卒ジョブサポーターによる講義

4. 資格検定試験

(1) 社会人常識マナー検定 公益社団法人全国経理教育協会主催

6月1日(土)

(2) ビジネス能力検定 B 検ジョブパス

7月7日(日) 文部科学省後援 一般財団法人職業教育・キャリア教育財団主催

(3) 漢字検定 公益財団法人日本漢字能力検定協会主催

7月12日(金)

(4) サーティファイ Word 文書処理技能認定試験

9月4日(水)

(5) 日本語能力試験 対策授業

7月23日(火)～ 毎週火曜日に実施 (N2、N3 対象)

(6) ビジネス能力検定 B 検ジョブパス CBT 一般財団法人 職業教育・キャリア教育財団主催

10月31日(木)、11月28日(木)、12月19日(木)、3月3日(火)

(7) 介護福祉士 国家試験 1月26日(日)

(8) 情報検定(J 検) CBT 一般財団法人 職業教育・キャリア教育財団主催

1月30日(木)、2月27日(木)、3月3日(火)

(9) 視能訓練士 国家試験 2月20日(木)

5. 劇団四季公演「エビータ」観劇

11月14日(木) 静岡市民文化会館大ホールにて、劇団四季の「エビータ」公演を観劇。

乳幼児からお年寄りまで、人と接する仕事を目指す学生たちに人間性の涵養、心の豊かさを向上

させると共に、観劇マナーの必要性・重要性を学ばせるため、日本有数の劇団である劇団四季の公演を観劇した。

6. 学生会活動

- (1) 挨拶運動 4月～5月 学校前の道路で挨拶運動を実施
- (2) クリーン作戦(随時) 学校近隣の町内を学生たちの手で清掃活動
- (3) 春季スポーツ大会 5月8日(水) 安倍川河川敷で実施(サッカー、ドッチボール)
- (4) 静岡県専門学校バレーボール大会 10月15日(月)
- (5) 秋季スポーツ大会 10月16日(火)

静岡県草薙総合運動場体育館(このはなアリーナ)にてバレーボール、バスケットボールによるスポーツ大会を実施。

7. 学園祭・文化祭

新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、開催時間帯も短縮し、学生・教職員、学校関係者のみでの開催とした。

文化祭 2月28日(金)～3月1日(日)、学園祭 2月29日(土)～3月1日(日)

<卒業研究・ケアスタディ発表会 2月28日(金)>

- (1) 発表会御参加講師(順不同)

・本学顧問・教育課程編成委員

静岡県ボランティア協会 相談役 神田 均 先生

・本学卒業生・教育課程編成委員

加藤 浩和 様(本学卒業生)

- (2) 発表テーマと学生メンバー(7グループ)

① 視能訓練士学科 臨地実習報告 ～3か所の病院・医院で学んだこと～

視能訓練士学科1年 尾澤 絵美

② 「仲良し給食」 ～除去食代替え食のない給食～ (卒業研究発表)

子ども心理学科3年 成瀧 茉実

③ 幼児にとって運動とは ～人的環境・物的環境の重要性～ (卒業研究発表)

子ども心理学科3年 荻野 千賀、桑原 瑞月、森脇 大喜

④ 満たされない欲求 ～糖尿病を抱えて生活するKさん～ (ケアスタディ発表)

介護福祉学科2年 平井 里香

- ⑤ 介護における個別性 ～施設での生活をより良いものにするために～（ケアスタディ発表）
総合福祉学科2年 鈴木 綾
- ⑥ 地域共生社会を目指して ～障害児・児童・高齢者と関わって～（地域活動発表）
総合福祉学科3年 大木 明日香、平野 裕子、松下 瑞季、細澤 舜治
- ⑦ ノーマライゼーションの姿 ～健常者中心の世界～（地域活動発表）
総合福祉学科3年 海野 李澄、杉山 大夢、海和 美希、内藤 綾海

8. 地域活動・ボランティア活動

- (1) 視覚障害者野球（グランドソフトボール） 静岡県視覚障害者協会 4月21日（日）
ボランティア活動（グランドソフトボール体験、ボール拾い 等）
- (2) 「グランシップこどものくに」学生ボランティア 5月
静岡県文化財団主催イベントの運営・各ブースにて参加者の誘導及び遊びの補助等
- (3) 県民スポレク祭「ディスクゴルフ」学生ボランティア 5月
静岡県ディスクゴルフ協会主催 イベント運営・競技参加者の補助
- (4) 「グランシップこどものくに」 学生ボランティア 5月3日（金）～6日（月）
イベント運営、こどもと遊ぶ 等
- (5) コスモスポーツクラブ 全学年キャンプ 2019 in 島田市野外活動センター 5月25日（土）、26日（日）
- (6) 子ども食堂ボランティア 主催：静岡市子ども食堂ネットワーク（年間を通じて）
会場設営及び片付け・配膳・子どもたちの遊び相手・学習指導 等
- (7) 福島の子どものための静岡への自然体験ツアー2019 8月
主催：親子わくわくピクニック実行委員会
設営・昼食の準備のサポート・川遊び補助等
- (8) 静友の輪 ぴーすくる主催 特別支援学級・学校の学生たちとの余暇活動の企画、運営
他大学や短大の学生達と共に活動 7月
- (9) 視覚障害者ととともにあゆむグループ あゆみ主催
サウンドテーブルテニス、フロアーバレー 運営スタッフボランティア 7月、11月
- (10) 小鹿なでしこ苑 夏祭り 学生ボランティア 8月3日（土）
地域の祭りへの参加、施設利用者の外出支援 等
- (11) 静岡医療福祉センター 児童部 行事支援等ボランティア 10月、11月
生活発表会の移動支援 等
- (12) 龍津寺（静岡市）主催

- ・おじま分福食堂(毎月開催している地元有志による共生食堂) 運営、準備スタッフ
 - ・土曜子ども寺子屋(地元の子どもたちへの学習支援) 学習ボランティア 11月～2月
- (13) 焼津市 高齢者サロン 活動ボランティア 1月

9. 米国グアム研修修学旅行

米国における先進的な福祉、医療、子ども関連施設を直接訪れ、学生たちそれぞれが目指す専門的職業において見聞を深め理解し、また外国人と直接関わったり異文化交流を深めたりすることで視野を広め、コミュニケーション能力を高め、更に、就職後のキャリアパスを明確にすることを目的として、12月8日(日)～12月12日(木)の5日間、2年生学生35名と校長を含む引率教員3名でグアムへの研修修学旅行を実施。全員が予定通りに全ての行程を無事終えることができた。

グアム大学では現地学生とグループワーク(カルチャーダンス交流、民芸体験)やキャンパスツアー(最先端の医療・看護用マネキンの体験講習を含む)を通じて異文化交流を深めることができ、学生たちにとって大変有意義な研修となった。

セントドミニク老人施設では利用者様との交流・ボランティア活動を行った。セント・ポール・クリスチャン・スクールでは、折り紙や日本製絵本の英語による読み聞かせなど保育のサポート体験をさせて頂いた。貴重な経験を積むことができ、高い研修成果をあげることができた。

以 上